

東京のまちづくり



特集 紅葉散策のすすめ



「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」の各種広報物のご紹介

■実行委員会のホームページを立ち上げました！

9月下旬、「第29回全国都市緑化フェアTOKYO実行委員会」のホームページがスタートしました！今後、フェアに関わる色々な情報を発信していきますので、是非ご覧ください。

※ホームページのアドレス：

<http://www.greeneryfair-tokyo.jp/>

■新たにリーフレット及びポスターを作成しました！

・デザインのコンセプト

中央に配置された江戸の古地図は、歌川広重(二代)による「江戸名所一覧双六」で、デザインのキーポイントになっています。江戸時代より、東京は緑豊かな都市であり、幕末にわが国を訪れた英国人ロバート・フォーチュンの「江戸がひとときわ美しい絵のようであり、その場所全体がまるで一大庭園であった」という言葉を象徴するデザインです。背景の色を黒を基調とすることで、コントラストを強調し、「江戸名所一覧双六」を目立たせ、さらに、植物の持つ生命感や艶っぽさを感じられる構成としています。

キャッチコピーの「温故知「緑」」も同様の趣旨の造語です。

※リーフレット（表面）

※リーフレット（裏面）



※ポスターはリーフレット(表面)と同一デザインです。

問い合わせ先 第29回全国都市緑化フェアTOKYO実行委員会事務局
(東京都建設局公園緑地部計画課内)
TEL：03-5320-5339

表紙 ◇ 上から殿ヶ谷庭園1、日比谷、殿ヶ谷庭園2、小金井紅葉

東京都建設局
●発行/平成23年10月
●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報係
新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
●登録番号(23)45 ●印刷/(株)成光社 ●製作協力/(株)メディアンスフリー
建設局ホームページ <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/>

殿ヶ谷庭園が国指定名勝へ

殿ヶ谷庭園は、大正2年から4年に江口定條(後の満鉄副総裁)の別荘として整備され、昭和4年に三菱財閥の岩崎家の別邸となった後、昭和49年に都の有料庭園として開園しました。

武蔵野の自然の地形、すなわち段丘の崖にできた谷を巧みに利用した和洋折衷の庭園です。武蔵野の典型的な別荘庭園としての価値を認められ、平成23年9月21日に国指定名勝となりました。



【見どころ】

- ・その1 湧き水と池
池の水源である湧き水は古くは「次郎弁天の清水」と呼ばれていました。その清らかな水は、野川の水源の一部になっています。
- ・その2 武蔵野の植生
国分寺崖線の南の縁にあり、典型的な段丘崖を含んだ地形に造られているため、武蔵野台地と崖線の自然植生が良好な状態で保存されています。
- ・その3 モミジ
12月始めの紅葉の頃、紅葉亭から見下ろすイロハモミジ(約190本)と池の眺めは絶景です。

- ★交通 JR中央線、西武国分寺線、西武多摩湖線「国分寺」下車徒歩2分
- 入園時間 9時～16時30分(閉園17時)
- 入園料 一般150円、65歳以上70円
※小学生以下、都内在住、在学の中学生は無料。

問い合わせ先 殿ヶ谷庭園サービスセンター TEL：042-324-7991

水上バス「カワセミ」定期便就航！

平成23年9月より、水上バス「カワセミ」による浅草(二天門)発着場と日本橋発着場を結ぶ定期便「浅草・日本橋めぐり(日曜・祝日運航)」がスタートしました。

この航路は、下町情緒あふれる浅草と、伝統と新しさが共存する日本橋を、日本橋川と隅田川で結ぶ、かつて江戸で人気の高かった川上りコースを巡るものです。

日本橋川に架かる橋は桁下が低いうえに川幅も狭く、これまでの水上バスでは日本橋川に入ることができませんでした。そこで新しい水上バス「カワセミ」は、このような川も航行できるよう、船の高さを低くし幅も小さくなっています。



今までなかなか見ることのできなかった日本橋川からの景色はとても魅力的です。皆様のご利用をお待ちしています。

【浅草・日本橋めぐり(日曜・祝日運航)】

●運航ダイヤ

	浅草(二天門)	日本橋	浅草(二天門)
	発	着発	着
1便	10:30	11:15	11:50
2便	11:55	12:40	13:40
3便	13:50	14:35	15:10
4便	15:20	16:05	16:40
5便	16:50	17:35	18:10

- ※2便の日本橋発浅草(二天門)行きは途中、給水作業のため両国発着場で約25分間停泊します(乗下船不可)。
- ※満員の場合はご乗船いただけない場合があります。
- ※天候・潮位等により、欠航となる可能性がございますので、事前にご確認ください。

- 運賃(片道) 大人：700円、小学生：350円
- ※小学生未満は大人一人につき一人無料。(二人目からは小学生運賃)
- ◆ほかに「浅草・源森川水門めぐり」、「日本橋川・神田川めぐり」もあります。詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 東京水辺ライン TEL：03-5608-8869
月曜定休(祝日の場合は翌日)

イロハモミジ

イロハモミジ(カエデ科カエデ属)は日本に自生するカエデの仲間では、最もよく見る種類です。イロハモミジは、掌形の葉、毛のないなめらかな枝などに特徴があります。



カエデ科は似た仲間が多く、オオモミジやヤマモミジなどがあります。園芸種も大変多く、新緑の美しい品種、紅葉の赤が濃い品種、枝が枝垂れる品種などがあります。

晩秋深くなる頃、綺麗に色づいたモミジを見に行ってみませんか。

- 都立庭園・公園での見所
六義園、殿ヶ谷庭園、小石川後楽園、小金井公園など

問い合わせ先 公園緑地部計画課 TEL：03-5320-5372

看板・日よけは、道路占用許可が必要です。

都道の上空に看板や日よけを設置する場合は、道路占用許可を受け、規模に応じて占用料をお支払いいただく必要があります(上空看板については、表示面積が2㎡以下のものは占用料が全額免除されます)。



なお、許可を受けるには、道路占用許可基準に適合しなければなりません。道路占用許可基準に適合しない場合は、改修や撤去をお願いします。

許可申請及び道路占用に関するご相談は、最寄りの建設事務所へ。

問い合わせ先 道路管理部監察指導課 TEL：03-5320-5286

重要文化財・勝鬃橋【橋脚内見学ツアー】&【学生・技術者向けツアー】実施中

【橋脚内見学ツアー】
橋脚内の開閉装置を説明者と一緒に見学します。

- 開催日時 毎週木曜日(祝日を除く)1日4回実施(10時、11時、13時30分、14時30分)
- 参加人数 各回5名程度
- 参加費用 無料

※橋脚内へは3.5mの垂直梯子を昇降します。安全面を考慮し、自力で昇降が可能な方のご参加をお願いします。
※悪天候の場合は中止する場合があります。
※なお、学習・研修目的のより専門的な【学生・技術者向けツアー(テクニカルツアー)】も別途開催しています。

- ★申し込み方法
往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤見学希望日時(第5希望まで・午前、午後、全日可)⑥参加人数(1通5名様まで)を記入して下記宛先までお申し込み下さい。



問い合わせ先・申し込み先 〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル20階
(公財)東京都道路整備保全公社
公益事業課「かちどき橋の資料館」ツアー予約係
TEL：03-5381-3380